



介護施設や在宅介護を利用する場合の重要な Medi-Cal 情報

Medi-Cal 介護施設で介護を受ける場合、収入に関する特別な規則があります。これには、介護施設または自宅で介護を受けることが含まれます。

▶ 独身で介護施設を利用している方はぜひお読みください。

毎月、収入のほとんどは介護施設や介護費に充てられます。毎月 \$35 を個人的な費用として残すことができます。

▶ 以下に当てはまる場合お読みください。

- ▶ 介護施設の介護を利用し、配偶者または登録している事実婚のパートナーが自宅で暮らしている場合。
- ▶ 自宅および地域社会ベースの免除プログラムを申請しており、配偶者または登録している事実婚のパートナーが自宅に住んでいる場合。

収入の一部または全部を配偶者または登録している事実婚のパートナーに譲渡できる特別な規則があります。これらは“配偶者貧困化規則”と呼ばれます。

これらの規則は、家庭内にいる人が生活するのに十分なお金を持っていることを確認するのに役立ちます。また、あなたとあなたの配偶者または登録している事実婚のパートナーが無料の Medi-Cal の資格取得に役立つこともあります。

- 2025 年に資格を得るには、配偶者または登録している事実婚のパートナーの収入は通常、月額 \$3,948 未満である必要があります。
- 配偶者または登録された事実婚のパートナーが月額 \$3,948 以上の収入を得ている場合でも、資格がある可能性があります。これは、あなたの配偶者または登録している事実婚のパートナーが、食費や医療費の支払い、住宅の維持、または障害のある近親者の介護のために、あなたの収入のより多くの部分を必要とする場合に発生します。

ご質問や詳しい情報をご希望ですか？

お電話またはお住まいの郡の Medi-Cal オフィスにお越しください。

- ▶ Medi-Cal ヘルプラインに電話する:
(800) 541-5555
- ▶ 郡役所の電話番号と住所を調べる:
dhcs.ca.gov/COL

地元の高齢者福祉局に問い合わせてください。そこでは、California の各地域の高齢者向けサービスを調整するための無料の支援を提供しています。

- ▶ お住まいの郡のサービスを探すにはお電話ください:
(800) 510-2020
- ▶ お住まいの郡のサービスをオンラインで探す:
aging.ca.gov/Find_Services_in_My_County/

California's の長期ケア Ombudsman's オフィスにお問い合わせください。長期介護施設の入居者に対し、日常のケア、健康、安全、権利などに関する問題を無料で支援します。

- ▶ Ombudsman のサービスに関する詳細は以下をご覧ください:
aging.ca.gov/Programs_and_Services/Long-Term_Care_Ombudsman/

▶ 2024 年からの重要な新法

Medi-Cal プログラムでは、給付を受ける資格があるかどうかを判断する際に資産を考慮しなくなりました。つまり、銀行口座、車両情報、財産を報告する必要はありません。

Medi-Cal プログラムでは、あなたの資産について質問することは許可されていません。

すべての収入を郡の職員に報告する必要があります。これには、仕事による収入、子供や配偶者への扶養費、社会保障の退職金や障害手当、賃貸収入などが含まれます。